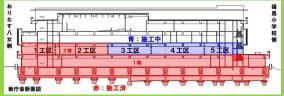
## 新庁舎建設だより <u>~八女</u>市新庁舎建設工事~



2023年5月 No.15 発行:八女市企画部 新庁舎建設課

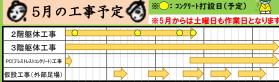
## ● 工事の進捗状況 🔞

4月は2階躯体工事(2階柱~3階床の鉄筋、型枠工事)を 中心に工事を進めました。また、3月に打設した1階躯体 (1階柱~2階梁、床)のコンクリート強度が基準値を満たしまし たので、2階梁のPC鋼線(右記)の緊張作業を実施しました。



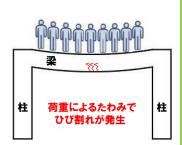


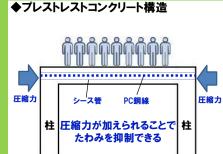
新庁舎棟工事全景 (令和5年4月28日 市役所敷地上空より)



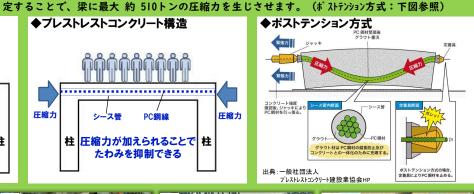
工事現場事務所:0943-24-8650(施工業者:東急・イノウエハウジングJV)

## ◆通常の鉄筋コンクリート構造





プ レストレストコンクリート(PC)工事







より線を10~12束入線。





PC鋼より線緊張:油圧ジャッキで1ヶ所あたり、 約130トンの力で引っ張ります。



新庁舎では、待受エリアや執務エリアに、柱の少ない広い空間を確保するために、プレストレストコンクリート 構造を採用しています。この構造は、梁にあらかじめ圧縮力を生じさせることで、ひび割れが生じに

くく、荷重に強い梁を作ることができるため、柱の間隔を大きく確保することができます。(※一般

的には6~8m程度とされる間隔を、新庁舎では10~11.5mまで広げています。) コンクリートが硬化し所定

の強度が発生した後に、事前に挿入したPC鋼線(緊張材)を油圧ジャッキで引っ張り、その状態で固

梁の鉄筋の中にPC鋼線を通すための配管 (シース管)を設置。



(シース管)を設置。



分な鋼線は切断します。



グラウト注入:鋼線をコンクリートと一体化させるた め、グラウト(無収縮モルタル)を注入し完了。